



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 東福製粉株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 2006 URL <http://www.tofuku.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野上 英一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 中路 節

TEL 092-781-1661

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	920	0.6	33	17.6	34	10.3	17	△23.5
25年9月期第1四半期	914	1.0	28	—	30	—	22	—

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 26百万円 (△48.4%) 25年9月期第1四半期 50百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	1.71	—
25年9月期第1四半期	2.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年9月期第1四半期	4,171	—	1,779	—	42.7	178.70
25年9月期	4,067	—	1,753	—	43.1	176.07

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 1,779百万円 25年9月期 1,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	—	—	0.00	0.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	10.0	47	38.2	40	11.1	25	13.6	2.50
通期	3,600	8.6	41	△21.2	32	△23.8	20	△31.0	2.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	10,000,000 株	25年9月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	42,225 株	25年9月期	42,225 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	9,957,775 株	25年9月期1Q	9,959,617 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、平成26年2月12日付にて、四半期財務諸表に対する四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年10月1日～平成25年12月31日)における我が国経済は、個人消費が持ち直し、生産も緩やかに増加しているほか、企業収益や雇用情勢も改善しており、全体的に景気は緩やかに回復しつつあります。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、消費税引上げに伴う駆け込み需要及びその反動が見込まれます。

製粉業界におきましては、海外穀物相場の動きは徐々に安定してきたものの、最近の円安傾向を反映して政府売渡小麦価格は、平成25年10月に約4.1%の引き上げが行われました。さらに、低価格志向を背景とした販売競争も依然として続いております。

このような中、当社グループは、既存取引先の拡充等による販売力の強化や製造効率の向上及びコスト削減等に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高で9億2千万円と対前年同期比0.6%の増収となりました。損益面につきましては、営業利益3千3百万円(対前年同期比17.6%増)、経常利益3千4百万円(同10.3%増)、四半期純利益1千7百万円(同23.5%減)となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

<製粉事業>

製粉事業につきましては、主力の小麦粉は、政府売渡小麦価格の改定に伴い平成25年7月及び12月に製品価格の引き上げを行っております。係る状況下において販売力の強化に努めたものの、厳しい販売競争の中にあつて販売数量が減少したため、売上高は対前年同期比1千6百万円減の6億9百万円(同2.7%減)となりました。

副製品のふすまは、生産数量の減少に伴い販売数量は減少しましたが、好調な市況を背景として販売単価が高水準で推移したため、売上高で6千3百万円と対前年同期比3百万円(同5.7%増)の増収となりました。

ミックス粉は、製品単価は上昇したものの小袋等の販売数量の減少により、売上高は対前年同期比3百万円減の4千万円(同8.2%減)となりました。

商品は、子会社における販売が好調に推移したこと及び米穀の取扱量が増加したこと等により、売上高は対前年同期比2千2百万円増加の1億9千8百万円(同12.9%増)となりました。

以上の結果、製粉事業の売上高は9億1千2百万円(同0.6%増)、セグメント利益は7千5百万円(同1.5%増)となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業につきましては、売上高は前年同期と同額の8百万円、セグメント利益3百万円(同19.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末(平成25年9月30日)に比べ1億3百万円増加し、41億7千1百万円となりました。この主な要因は、原材料が減少した一方で、売掛金の増加がそれを上回ったことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7千7百万円増加し、23億9千1百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2千6百万円増加し、17億7千9百万円となりました。この主な要因は、繰越利益剰余金及び株式等評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、原料小麦価格の動向や電力料金問題さらには低価格志向を背景とした販売競争の激化など当社を取り巻く環境は依然として厳しいものがありますが、一層の販売力の強化や製造効率の向上、更には徹底したコスト削減を推し進めておりますので、平成25年11月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	332,217	313,476
受取手形及び売掛金	403,983	603,543
商品及び製品	210,370	235,799
原材料及び貯蔵品	849,457	752,872
その他	46,470	28,660
貸倒引当金	△1,726	△1,762
流動資産合計	1,840,771	1,932,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	671,668	658,340
機械装置及び運搬具(純額)	466,617	477,280
その他(純額)	150,021	148,170
有形固定資産合計	1,288,307	1,283,791
無形固定資産	16,101	15,073
投資その他の資産		
投資有価証券	675,641	695,508
その他	366,582	364,058
貸倒引当金	△119,443	△119,569
投資その他の資産合計	922,780	939,997
固定資産合計	2,227,189	2,238,862
資産合計	4,067,961	4,171,453
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	313,291	268,413
短期借入金	1,178,000	1,260,000
1年内返済予定の長期借入金	197,852	185,745
未払法人税等	13,454	6,019
賞与引当金	19,153	7,571
その他	88,689	148,622
流動負債合計	1,810,441	1,876,372
固定負債		
長期借入金	353,450	357,815
退職給付引当金	850	850
その他	149,972	156,929
固定負債合計	504,272	515,595
負債合計	2,314,713	2,391,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,876	67,876
利益剰余金	1,146,218	1,163,289
自己株式	△3,676	△3,676
株主資本合計	1,710,417	1,727,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,829	51,995
その他の包括利益累計額合計	42,829	51,995
純資産合計	1,753,247	1,779,484
負債純資産合計	4,067,961	4,171,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	914,505	920,207
売上原価	751,560	758,518
売上総利益	162,945	161,689
販売費及び一般管理費	134,407	128,140
営業利益	28,537	33,549
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	2,233	2,629
持分法による投資利益	6,968	5,999
その他	1,689	771
営業外収益合計	10,898	9,411
営業外費用		
支払利息	8,391	8,694
その他	180	232
営業外費用合計	8,571	8,926
経常利益	30,864	34,034
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,312
特別利益合計	—	1,312
税金等調整前四半期純利益	30,864	35,346
法人税、住民税及び事業税	8,249	5,187
法人税等調整額	286	13,087
法人税等合計	8,535	18,275
少数株主損益調整前四半期純利益	22,328	17,070
四半期純利益	22,328	17,070

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	22,328	17,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,971	8,841
持分法適用会社に対する持分相当額	556	324
その他の包括利益合計	28,527	9,166
四半期包括利益	50,856	26,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,856	26,237

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製粉事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	合計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	906,505	8,000	914,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	906,505	8,000	914,505
セグメント利益	74,192	3,256	77,449

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	77,449
全社費用(注)	△48,911
四半期連結損益計算書の営業利益	28,537

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製粉事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	合計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	912,207	8,000	920,207
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	912,207	8,000	920,207
セグメント利益	75,308	3,876	79,184

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	79,184
全社費用（注）	△45,635
四半期連結損益計算書の営業利益	33,549

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。